



ニッセイSDGsジャパンセレクトファンド (年2回決算型) / (資産成長型)

2018年12月決算について

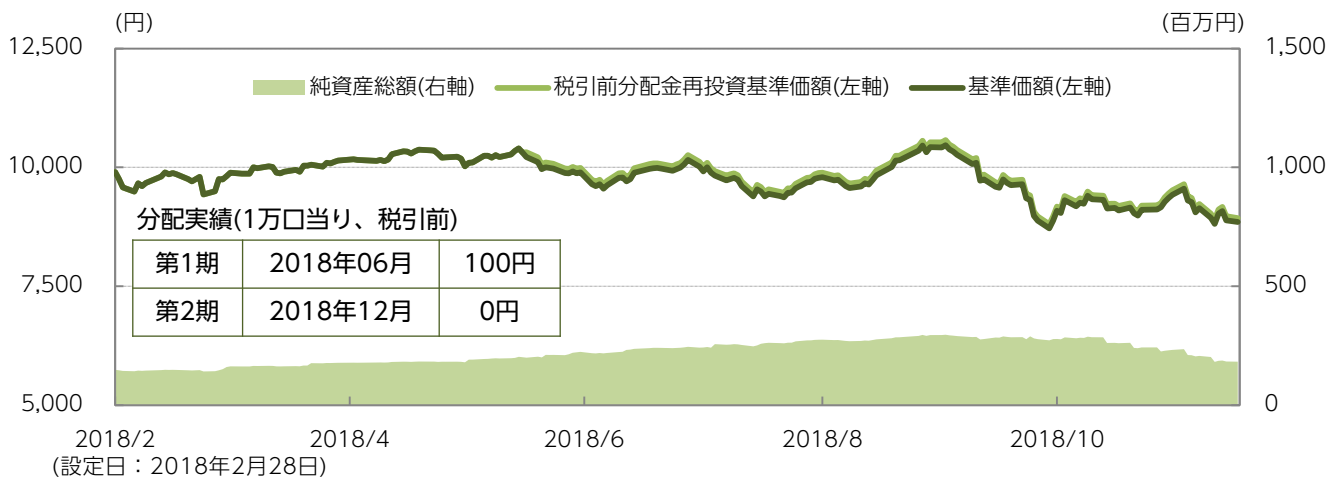
平素は格別のご高配をたまわり、厚く御礼申し上げます。

当ファンドは2018年12月17日に決算を迎えましたが、収益分配方針に基づき、基準価額水準や市況動向等を総合的に勘案して、「年2回決算型」「資産成長型」ともに分配の実施を見送らせていただきましたので、お知らせ申し上げます。

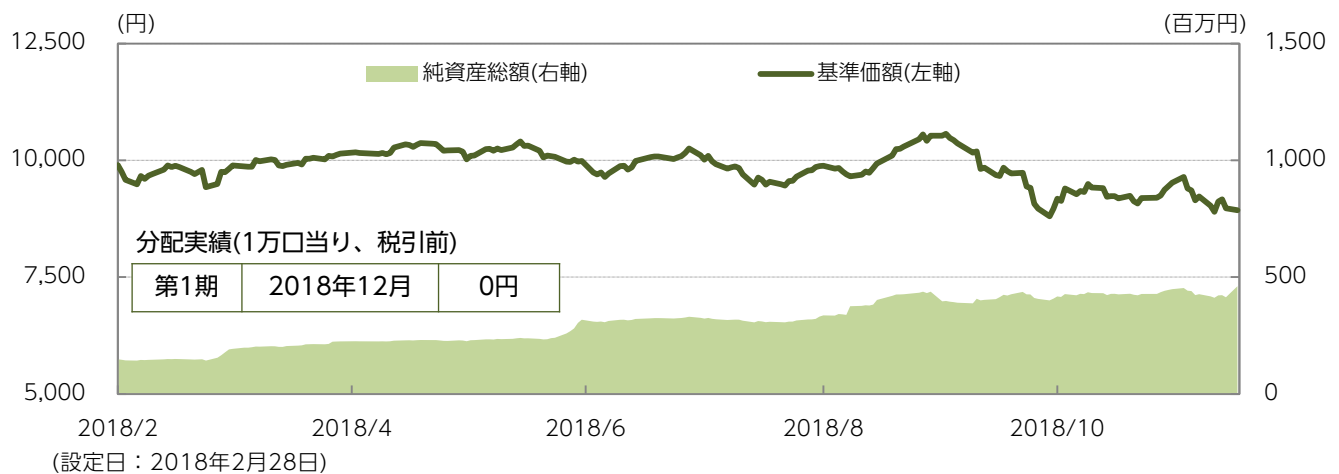
今後もSDGs達成に関連した事業を展開する日本企業のなかから、株価上昇が期待される銘柄を厳選し、投資を行ってまいりますので、引き続きご愛顧たまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

基準価額・純資産総額の推移(2018年12月17日現在)

<年2回決算型>



<資産成長型>



データ期間：2018年2月28日～2018年12月17日(日次)

上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。税引前分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を再投資したものと計算しております。運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。分配金は信託財産から支払いますので、基準価額が下がる要因となります。収益分配金には普通分配金に対して所得税および地方税がかかります(個人受益者の場合)。

上昇が期待される日本株式

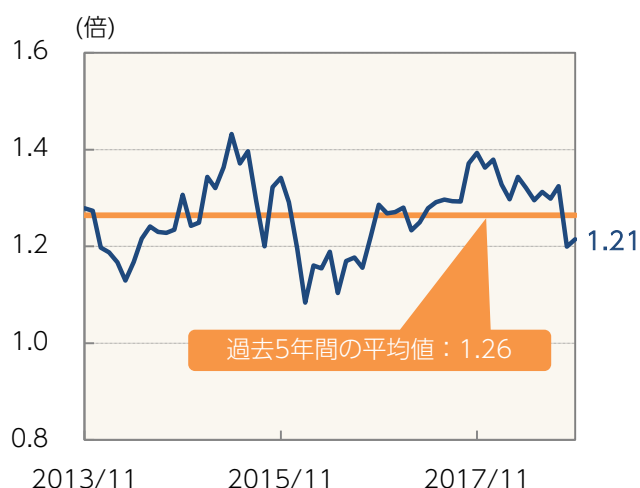
米中の貿易摩擦拡大による世界的な景気減速懸念や米国の利上げ、欧州情勢の不透明感などを背景に、足元の株式市場は値動きの大きな展開が続いています。

ただし、PBR(株価純資産倍率)やPER(株価収益率)など代表的なバリュエーション指標を確認すると、PBR・PERともに過去5年間の平均値を下回り、足元の株価の水準が割安であることを示唆しています。

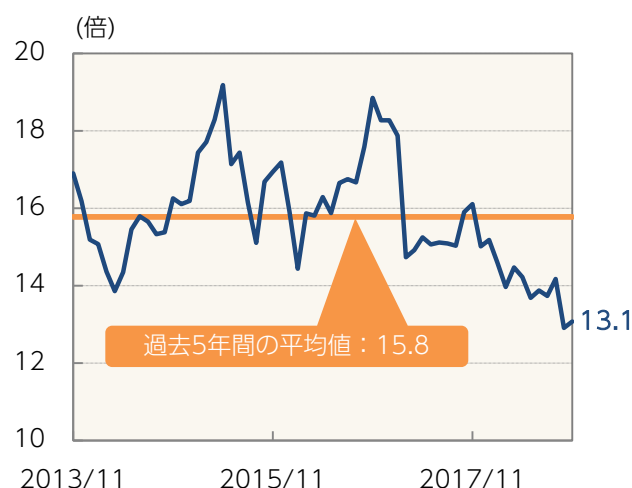
世界的な景気の減速が懸念されていますが、2019年以降も企業業績は拡大が見込まれており、業績拡大にともなう株価の上昇が期待されます。

当ファンドでは、SDGsへの貢献に加え、企業の持続的な成長性や株価バリュエーション等を勘案して、マクロ環境の変動に左右されず、独自の強みを背景に、自助努力で安定的に高い成長を実現できる企業を見極め、投資を行ってまいります。

<日本株式 PBRの推移>

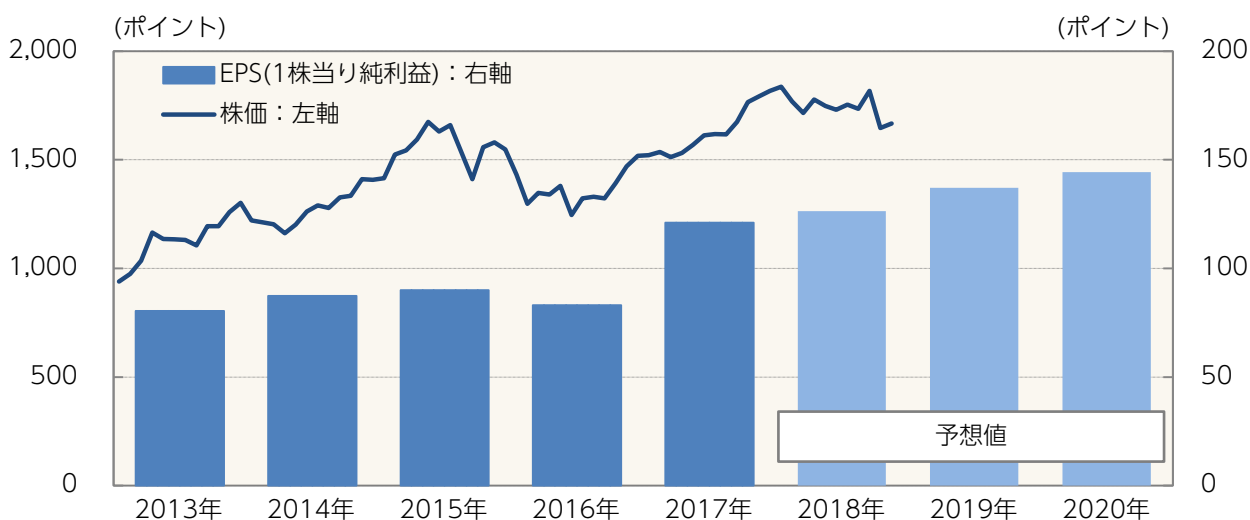


<日本株式 PERの推移>



出所)ブルームバークのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
データ期間：2013年11月末～2018年11月末(月次) 日本株式：TOPIX

<日本株式 株価と企業業績の推移>



出所)ブルームバークのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成
データ期間：株価は2013年1月末～2018年11月末(月次)、EPS(1株当たり純利益)は2013年～2020年(年次)。
EPS(1株当たり純利益)の2018年以降は予想値(2018年12月現在のブルームバーク集計値)。
日本株式：TOPIX

ファンドの特色

- ①日本企業の株式に投資します。
- ②SDGs達成に関連した事業を展開する企業のなかから、株価上昇が期待される銘柄を厳選します。
- ③決算頻度および分配方針の異なる2つのファンドから選択いただけます。

(年2回決算型)／(資産成長型)

※販売会社によっては、一部のファンドのみの取扱いとなる場合があります。詳しくは販売会社にお問合せください。

<決算頻度・分配方針>

- 年2回決算型：年2回決算を行い、分配金をお支払いすることをめざします。
※分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。
- 資産成長型：年1回決算を行います。信託財産の十分な成長に資することに配慮し、分配を抑制する方針です。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。

投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

基準価額の変動要因

- ファンド(マザーファンドを含みます)は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本を割込むことがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。

主な変動要因

株式投資リスク	株式は国内および国際的な景気、経済、社会情勢の変化等の影響を受け、また業績悪化(倒産に至る場合も含む)等により、価格が下落することがあります。
流動性リスク	市場規模が小さいまたは取引量が少ない場合、市場実勢から予期される時期または価格で取引が行えず、損失を被る可能性があります。

ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。受益者のファンドの購入価額によっては、支払われる分配金の一部または全部が実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。
- 東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(以下「東証」といいます)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび東証株価指数(TOPIX)の商標または標章に関するすべての権利は東証が有しています。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時	購入時手数料 (1万口当り)	購入申込受付日の基準価額に 3.24%(税抜3.0%) を上限として販売会社が独自に定める率をかけた額とします。 ※ 料率は変更となる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金時	信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

毎日	運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に 年率1.3284%(税抜1.23%) をかけた額とし、ファンドからご負担いただきます。
	監査費用	ファンドの純資産総額に年率0.0108%(税抜0.01%)をかけた額を上限とし、ファンドからご負担いただきます。
随時	その他の費用・ 手数料	組入の有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

- ! 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。
! 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

取扱販売会社一覧

- ※ 販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によっては、新規のお申込みを停止している場合もあります。
詳しくは、販売会社または委託会社の照会先までお問い合わせください。

取扱販売会社名	登録番号		日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融 商品取引業 協会
	金融商品 取引業者	登録金融 機関				
株式会社SBI証券	○	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	○	関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
光世証券株式会社	○	近畿財務局長(金商)第14号	○			
七十七証券株式会社	○	東北財務局長(金商)第37号	○			
大山日ノ丸証券株式会社	○	中国財務局長(金商)第5号	○			
東海東京証券株式会社	○	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
とちぎんT T証券株式会社(※)	○	関東財務局長(金商)第32号	○			
西日本シティT T証券株式会社	○	福岡財務支局長(金商)第75号	○			
松井証券株式会社(※)	○	関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	○	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	○	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(※)「資産成長型」のみのお取扱いとなります。

委託会社【ファンドの運用の指図を行います】	ファンドに関するお問合せ先
ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号 加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会	ニッセイアセットマネジメント株式会社 コールセンター：0120-762-506 (午前9時～午後5時 土、日、祝祭日は除きます) ホームページ： https://www.nam.co.jp/
受託会社【ファンドの財産の保管および管理を行います】	
三菱UFJ信託銀行株式会社	